

住宅防火診断

～火災が起きない生活環境に～

秋季全国火災予防運動の一環として高齢者の方達を対象に住宅防火診断を実施しました。当消防組合の職員が火元になりやすい電気製品の設置・使用状況などを聞き取り、防火対策をアドバイスしました。

全国の住宅火災による65歳以上の高齢者の死者数は多く、全体の65パーセント以上を占めています。高齢者宅の出火の未然防止と被害の減少を図るため、毎年春と秋の火災予防運動期間中に同診断を実施しています。

皆さんも、たばこやろうそくなどの火気の取扱いに充分注意し、適切な場所に住宅用火災警報器を設置して、火災を出さないように心がけてください。



これから益々寒
くなりますが体調
管理に心がけま
しょう。

また、暖房器具の
取り扱いに十分注
意し防火管理に努
めましょう。

